



広報

あなたの暮らしのそばに みはら

回ったよ！ わたしのこま

お正月といえば今も昔もこま回し。三原小学校の1年生が、老人大学の皆さんからこま回しや竹とんぼ、お手玉など昔の遊びを教わりました（12/14 三原小学校）

- 新年のごあいさつ..... 2
- 瀬戸内三原 築城450年事業が始まります..... 4
- 民生委員・児童委員に委嘱状を伝達..... 8
- 新しい介護予防・日常生活支援総合事業が始まります... 10
- 放課後児童クラブの入会児童を募集..... 12

1

平成29(2017)年
第142号



三原市長
天満 祥典

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申しあげます。また、本市行政に格別のご理解とご協力を賜わり、厚くお礼申しあげます。

いよいよ本年2月から、瀬戸内三原築城450年事業のメイン期間が始まります。11月までの約10カ月間、市内では市民の皆様が改めて三原の歴史と文化に触れられ、その素晴らしさを実感していただける行事が多数開かれます。ぜひ、積極的にご参加いただき、三原の魅力を再認識していただくとともに、市外からお越しになるお客様を皆様でもてなしいただくようお願い申し上げます。市もこれを契機に、新たな観光メニューの開発や戦略的な情報発信、広域連携による誘客などを通じ、「観光のまち、三原」の実現に向けて一層注力してまいります。

昨年は地方創生の実現に向け、三原市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる「働く場づくり」「交流人口拡大」「子ども・子育て充実」「市民の健康づくり」「住み良さ向上」に着手した年となりました。本年はその取り組みを前に進め、三原のまちが明るく元気になるよう、これら5つの目標へさらに果敢に挑戦してまいります。

市民の皆様とともに考え、知恵を出し合いながら、一歩一歩着実に輝かしい未来へと進めてまいりますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。本年が市民の皆様にとって、幸せで素晴らしい年となりますよう心からお祈り申しあげ、新年のごあいさついたします。

新年のごあいさつ



三原市議会議長

梅本 秀明

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。また、平素は議会活動に温かいご指導とご理解を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本年は小早川隆景公が三原城を築城して450年の節目の年であり、これを記念する事業として2月から11月まで、市内でさまざまな行事が催されます。この事業を契機に、市民の皆様が三原の魅力を再認識され、市全体で集客基盤の構築と三原のブランド化を進め、「観光のまち、三原」の実現をめざしていきます。

一方、市の財政は、人口減少や高齢化、市内経済の伸び悩みなどで歳入増加が見込めない中、新庁舎や新消防本部庁舎の建設など大型事業の推進、社会保障費の増加などにより、引き続き厳しい状況にあります。議会といたしましても、厳しい中でも市民の皆様が夢と希望にあふれ、幸福を実感できるまちにするため、全力を注いでまいります。

そのためにも、議員は市民の代表として、その負託にしっかり応え、市全体の利益を最大化できるよう、建設的な議論を行なってまいります。そして、積極的に情報を公開・発信し、市民に分りやすく開かれた議会、市民とともに進める議会の実現に努めてまいります。

今後とも市民の皆様からの幅広いご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして幸多く、大いなる飛躍の年となりますことをお祈りし、新年のごあいさついたします。



瀬戸内三原築城450年事業 が始まります

小早川隆景が三原城を築城してから今年で450年を迎えます。これを契機に、歴史が育んだまち、三原の魅力をさらに磨き、多くの観光客に訪れていただけるよう、2月から11月まで瀬戸内三原築城450年事業を実施し、「観光のまち、三原」の実現をめざします。期間中、市内では65の行事が開催される予定です。市民の皆さんもふるってご参加ください。

※ここで紹介する行事は主なものです。詳しくは2・6月発行予定の「築城450年事業公式ガイドブック」(新聞折り込みなどで配布)を確認してください。行事の日時や内容は開催月の広報みはらでもお知らせします。



絹本着色小早川隆景像(米山寺所蔵)

☎築城450年事業推進担当室
0848・61・0450

駅前市民広場 築城450年イルミネーション

1月26日(木)～3月26日(日)
18時～23時



ところ 三原駅前市民広場
内容 浮城をイメージした芸術文化センター ポポロのイルミネーションを移設・展示



みはら歴史館

みはら歴史館 ミニ企画展
三原だるま

1月18日(水)～2月12日(日) 9時～17時

ところ みはら歴史館(ペアシティ三原西館1階)
内容 「願いが成るように」と鳴り物の鈴や小石が入り、頭が細長く、豆絞りの鉢巻きをしている三原だるま。歴史民俗資料館などが所蔵する表情豊かな三原だるまを展示

☎文化課 ☎0848・64・9234

お寺のがっこう 1学期

申し込み不要

1月7日(土)～9日(月・祝) 10時から



※7日・9日は15時まで、8日は18時まで。
ところ 法常寺(西宮一丁目)

※駐車台数に限りがあります。

内容 「大人女子のたしなみ講座」(ヨガ、写経、礼状の書き方など)、着物を着て来場した人への記念撮影サービス

☎みはらWEフェス事務局 小松さん
☎080・6332・0048

築城450年事業 メイン期間の主な行事

※行事名の()内は実施日です。

2月

●三原城跡歴史公園完成式典(4日) 13時~14時

●三原城跡天主台堀周り

●瀬戸内三原 築城450年事業オー

プニングセレモニー(4日)14時30

分~17時30分

●三原 芸術文化セン

ターポポロ

●内容 式典、安芸高田

市と北広島町による

「三矢の訓」連携応援

神楽公演など

※先着順で一般の人も

入場できます。



●築城450年記念プロペラ除幕式

(10日)

●三原内港東公園

●久井はだか祭り・子どもはだか祭り

(18日)

●久井稻生神社(久井町江木)

●みはら歴史館 ミニ企画展「第6回

みはら雛まつり展」(20日~3月12日)

●三原元気祭り(26日)

●三原駅前市民広場

●築城450年記念酒の限定販売(2

月から)

●セトウチ・ジャズ・キャッスル(17、26日)

●三原 芸術文化センターポポロ

3月

●毛利元就父子ゆかりの古道を歩く(19日)

●コース 椋梨城跡~新高山城跡の古道

●竜王みはらしライン開通記念ヒルク

ライム(25日)

●内容 開通記念の登り坂自転車レース

●いけばな閑漣流展(31日~4月2日)

●三原 市民ギャラリー

4月

●お寺のがっこう(2学期)(下旬)

●三原 JR三原駅周辺の寺院

5月

●小早川隆景ものがたり講演会①(7日)

②(28日)

●三原 リージョンプラザ

●テーマ ①小早川隆景の伊予支配②小

早川隆景と名島城・博多

●三原大茶会(13、14日)

●三原 三原城跡歴史公園など

●浮城武道フェスティバル(14日)

●三原 武道館、リージョンプラザ

●羽倉城主 末近四郎三郎信賀(4、3

5年祭(28日)

●三原 JA三原久井中央支店

●三原 鯉の城下町事業「鯉の放流」(下旬)

●三原 三原城跡歴史公園

●もみみ☆まつり(4日)

●三原 道の駅「みはら神明の里」

●内容 キャラクターデザイン車展示、

コスプレイベントなど

●小早川隆景ものがたり講演会③(4日)

④(18日)

●三原 リージョンプラザ

●テーマ ③小早川隆景と米山寺練供養

④小早川隆景と三原

6月

●小早川隆景ゆかりの寺巡りツアー

(中旬)

●三原 市内の小早川隆景ゆかりの寺院

7月

●みはら肉フェス2017(26日)

●三原 三原駅前市民広場

●内容 肉をテーマにした食のイベント

8月

●三原 ハンドメイドイベント(中旬)

●三原 三原駅前市民広場

●内容 布雑貨、小物など手作り品の販売

9月

●三原 広島てっぱん祭り2017(1日)

●三原 三原駅前市民広場

●内容 県内のご当地お好み焼き・鉄板

焼きのイベント

●三原 観月雅楽鑑賞会(7日)

●三原 リージョンプラザ

●内容 管弦楽・舞楽の公演

●三原 瀬戸内三原クルージングツアー(下旬)

11月

●三原 浮城まつりと三原・安芸高田・北

の地めぐりツアー(4・5日)

●内容 浮城まつりと三原・安芸高田・北

広島のみはらし兄弟ゆかりの地を巡る

バスツアー

●三原 三原かがり火プロジェクト(5日)

●内容 天主台の堀の周りにかがり火を

設置

●三原 三原城跡歴史公園

●三原 雪舟サミット(11日)

●内容 芸術文化センターポポロ

●内容 記念講演、雪舟ゆかりの地の市

長によるシンポジウム

通年のイベント

●三原 隆景カップロングランゴルフコンペ

●三原 市内7ゴルフ場

●三原 人形劇「浮城ものがたり」巡回公演

●三原 三原城、小早川隆景をテーマに

した人形劇の上演

●三原 紙芝居「三原市みはらしえぞ」巡回

●三原 公演

●三原 内容 三原城誕生をテーマにした紙芝

●三原 居の上演

●三原 三原城跡絵図・古写真集の発行

●三原 三原ブルメ本の発行

新たに50人の地域防災リーダーが誕生



▲地図上で災害時の避難行動などを確認する受講者

市は11月19・20日、地域における防災活動の推進役となる人材を育成する平成28年度地域防災リーダー養成講座を開催しました。修了した50人を新たに認定し、これで市内の防災リーダーは221人となりました。

講座では、地図上で災害発生時の行動などを確認する訓練や避難所の模擬運営、救急救命講習など、全6課程を実施しました。町内会や自主防災組織などから参加した受講者は、周りの受講者と協力しながら、一つひとつの課題に熱心に取り組みました。

市では、「自分たちの命と地域は自分たちで守る」という自助・共助の考えのもと、大規模な災害に備え、地域住民が主体的に地域の防災活動を行う自主防災組織の整備を進めています。地域防災リーダーは自主防災組織の結成や

訓練、実際に災害が発生した場合の対応などで、中心的な役割を果たすことが期待されています。現在、市内では117の自主防災組織が結成されています。

自主防災組織の活動に必要な資機材の整備・購入については、加入世帯数に応じた助成制度があります。新規設立を考えている町内会や自治会は、危機管理課に相談してください。

危機管理課

☎0848・67・6165

天満市長らがNZパームストーン・ノース市を訪問

天満祥典市長、梅本秀明市議会議長らで結成した市訪問団は11月21日、新たな国際交流の機会を創出するため、ニュージーランドのパームストーン・



▲握手を交わす天満祥典市長とグラント・スミス市長

彫金家 清水南山の特別展が開催

市出身の彫金家 清水南山の特別展が6日から、広島県立美術館で開催されます。市はこの展覧会に特別協力し、所蔵する彫金作品7点を展覧しています。

清水南山は明治8年、現在の幸崎能地に生まれました。金属の表面にたがねで模様などを刻む彫金で優れた作品を生み出し、当時美術家の最高名誉とされた帝室技芸員や東京美術学校教授などを歴任しました。日本画家平山郁夫の大叔父に当たり、優れた画家でもありました。

展覧会では、南山の彫金作品を中心に、絵画、南山の師や教え子の彫金作品など約160点を展示し、その功績を紹介します。

期間中は講演会やワークショップも開催され、1月20日(金)には「三原の美味しい産物とイタリアン」と題したディナー(有料、要申し込み)も開かれます。

彫金家 清水南山

～広島が生んだ近代金工の巨匠～

とき 1月6日(金)～2月12日(日) 9時～17時

※1月6日は10時から、金曜日は19時まで。

ところ 広島県立美術館(広島市中区)

内容 三原市出身の彫金家 清水南山の功績を約160点の展示作品で紹介

入場料 1,100円、高・大学生700円、小・中学生400円

◎広島県立美術館

(☎082・221・6246)



ノース市を訪ねました。

同市はニュージーランド北島南部の中心都市。古くから酪農のまちとして栄え、近年では年間3千人の留学生が訪れるなど、国際的な学術都市として発展しています。三原市とはトライアスロンさぎしま大会をきっかけに住民同士の交流が行われてきました。

訪問団は、同市の市役所を訪ね、グラント・スミス市長をはじめとした市幹部と対談。スポーツや文化、教育などの分野での交流について意見を交わし

ました。

スミス市長は「市内の公園に日本庭園を造る計画があるので、力を貸してほしい」と話し、天満市長も「三原には優れた造園家もいる。アドバイスをもらうなど、できる限り協力したい」と応じました。

両市は今後、国際友好都市提携に向けて交流を深める予定です。

経営企画課

☎0848・67・6270

不妊検査費補助制度を拡充しました

市では不妊を心配する夫婦が、ともに早期に検査を受診し、早い段階で適切な不妊治療を受けられるよう、検査費用などの補助制度を見直し、対象の範囲を拡充しました。

補助の範囲 不妊検査・一般不妊治療

※医療保険適用・適用外は問いません。

対象 平成28年12月以降に不妊検査・治療を開始した次の①②に該当する夫婦

①検査・治療開始時に法的に婚姻しており、申請日に市内に住民登録している

②市税などを滞納していない
※夫婦とも年齢制限はありません。

※検査・治療開始時の妻が35歳未満の場合には広島県の補助額に上乘せして補助。

対象期間 検査開始から2年以内

補助額 自己負担額の2分の1(上限5万円)

補助回数 1夫婦につき1回

申請方法 申請書提出先、市ホームページ(用意)に必要な書類を添えて保健福祉課(サン・シープラザ3階)へ

0848・67・6061へ

※申請には領収書(写し)が必要です。

※必要書類など詳しくは問い合わせください。

事業系のごみの分別ガイドを配布中

4月から事業系ごみの分別区分を、現在の2種2分別から3種8分別へ変更することに伴い、詳しい分別区分の内容、ストックヤードや古紙回収ボックスの利用方法などを記載した「事業系ごみの分別ガイド」を制作しました。配布場所 環境管理課(宮沖五丁目)、清掃工場、不燃物処理工場
※市ホームページにも掲載しています。

環境管理課

0848・63・1210



毛利元就父子ゆかりの古道を歩こう

とき 3月19日(日)9時〜16時

※雨天決行。

ところ 集合:榎梨公民館、JR本郷駅

※JR本郷駅からは送迎バスを運行。

内容 小早川隆景に招かれ、父・毛利元就と長兄・隆元が歩いた榎梨城から新

高山城までの古道の一部をウォーキング。古道と古道の間はバスで移動。

行程の最後は新高山城への登山

対象 小学生以上

定員 52人(申し込み先着順)

参加費 1,000円、小・中学生

500円
用意する物 昼食、飲み物



▲榎梨城(大和町榎梨)

申し込み 1月31日(火)までに、郵送

で①郵便番号・住所②名前③電話番号④希望の集合場所を大和町ふるさと文化愛好会(〒729-1406 大和町下徳良111番地)へ

0847・33・0222

2)へ

三原情景写真展 写真家 岡村徳男展

入場料無料

とき 14日(土)〜22日(日)10時〜17時

ところ 市民ギャラリー

(ペアシティ三原西館2階)

内容 懐かしい三原の風景を振り返る2つの写真展。故・岡村徳男さんは終戦後、三原のまち並みや人々を撮り続けたアマチュア写真家



▲ポン菓子(西町)／「写真家 岡村徳男展」より



▲明治期の三原城と三原駅／「三原情景写真展」より

文化課

0848・64・9234



地域福祉の推進へ 民生委員・児童委員に委嘱状を伝達

先月1日、本郷生涯学習センターで民生委員・児童委員への感謝状の贈呈式と委嘱状の伝達式を行いました。

感謝状は、9年以上にわたり民生委員・児童委員を務め、11月末で退任した35人に贈られました。

続いて、12月1日付で厚生労働大臣から委嘱された民生委員・児童委員252人へ委嘱状を伝達しました。任期は平成28年12月～平成31年11月の3年間です。

民生委員・児童委員は地域住民の相談役です。地域の高齢者や子どもを支援するボランティアとして、市内11区に分かれて活動しています。日常生活や子育て、介護に関する悩み事などを気軽に相談してください。



各地区の民生委員・児童委員の皆さんを紹介します(敬称略)。
※平成28年12月1日現在。
民生委員児童委員連合協議会
役員

第1区	福地	福地康子
	内畠	内畠 志保子
	赤石	廣川 喜代子
	糸崎、下木原	岡野和恵
	松浜東	今田妙子
	松浜西	岡野洋子
	天神東	羽井佐 民子
	天神西	余島聡子
	正分、是国	井川克彦
福寄		上野淳子

糸崎駅前	名倉幹人
〃	山田義夫
糸崎駅西	岡本英明
〃	上田繁己
時貞、広友	横山 稔
〃	信實洋介
寿、古城通り	石川弥生
主任児童委員	野村利子
〃	岩本須美子
第2区	
深町	向井和行
〃	寺田 弘
中之町上	來山幸子
〃	野々村雅美
〃	中原美香
〃	吉田哲二
中之町中	苺山和美
〃	三好康恵
〃	土居 八重子
〃	石丸義裕
〃	清光 彰
中之町下	大林丈治
〃	井上清人
〃	熊本克恵
〃	島田道子
主任児童委員	兼田義和
〃	小川敬子
〃	岡野幸子
第3区	
日向、陰地、山口	貸谷稔彦
野串、宮内、簗、屋中	橋本美雪
美生	只佐貴美枝

本庄	信藤延夫
筋原	濱岡京子
吉田	法堂陽子
江木	佐倉弘香
〃	西迫昭治
下津	田澤英子
〃	羽田純子
泉	正 富子
〃	脇坂真知子
和草	菜原須磨子
〃	山田 洋
羽倉	平野美津代
〃	堀 憲昭
坂井原	河野秀子
〃	平野志摩
〃	仁井名邦子
〃	水越睦恵
中野、小林	坂本日出美
中野、土取	伊藤裕江
主任児童委員	門田京子
〃	
第4区	
旭町一丁目	馬屋原啓司
旭町二丁目	和田清己
古浜	一瀬尚志
東町東	市場敬三
東町西、浜之丁南	松野 諭
東町南、梶宮住宅	竹本 修
東町北、浜之丁北	吉村絹枝
館町、泰雲寺	浮田由香
館町	田中正純
本町一丁目	平橋達示
本町二丁目	山地重徳

本町三丁目	廣元孝丸
本町三丁目(川東)	加嶋順子
城町(東部)	西本 由里子
〃(南西部)	川上寿美子
港町	大原哲子
〃(新港)	高下畑富男
〃(御作事)	佐伯礼子
〃(西港)	玉浦秀一
〃(船屋)	難波ゆう子
佐木	川原智子
佐木、小佐木	川原百合子
須ノ上	山下辰美
向田	塩本みゆき
主任児童委員	伊藤直子
〃	常盤周作
第5区	
円一、宮沖	服部邦秀
円一町五丁目、梶宮	外川陽子
宮沖、円一	岡本悦夫
宮沖一丁目	村上浩一
宮沖二丁目	佐藤健一
宮沖三丁目	沖藤詳造
宮沖四丁目	夜船行伸
宮沖五丁目	熊谷ますみ
〃	西元和子
皆美一丁目	垣内美春
〃	原直行
皆美二・三丁目	荻路欣吾
皆美四丁目	岡田 勉
〃	神前輝美
皆美五丁目	常盤武司
皆美五・六丁目	中島公子

皆美六丁目	栗崎明人	青葉台、市営	添田浩充	〃(西)	宮下香世子	〃	日野啓子	〃	平田さつ代
〃	馬場久美	明神一丁目	片山信明	本能地	仲尚美	第10区	加納武志	〃	神田南部
主任児童委員	岡本敦子	明神二丁目、新明神	大元信右	久津	大高和博	〃	山本悦子	〃	近廣小夜子
〃	野内セツコ	明神三丁目、曇營	原晴美	奥三	久保田たつ江	〃	峯岡紘之	〃	今田澄子
第6区		明神二・四・五丁目	沼能春恵	渡瀬	真田正典	〃	山原淑恵	〃	今川豊
西町(川西)、八坂町	奥村緑	宗郷一・二・三丁目	岡本守	主任児童委員	末国美鈴	〃	齋尾敏子	〃	東田順子
〃	川口直江	宗郷二丁目	鎌田美恵子	〃	常高昭	〃	杉森幸子	〃	今川澄子
西町(大黒町)	木村政子	宗郷三丁目	石本倫子	新倉	中元満子	〃	上谷敏男	〃	神田北部
〃(南部、梶新町)	田邊瑞恵	宗郷四丁目、曇營	徳満睦子	沼田	佐々原正之	〃	山元將信	〃	〃
西宮一丁目(法常寺)	井上敏昭	宗郷四・五丁目	水野重樹	長谷	有田治子	〃	渡邊清治	〃	〃
西宮	尾野千津江	和和二丁目	本庄房恵	小坂町	木村尚子	〃	榎野護	〃	〃
小浦・大畑	磯野宏	和和二丁目	河良輝之	〃	佐木二美	〃	藤井公義	〃	〃
高浦一丁目、高浦北市営	南迫純子	和和二・三丁目	掛本量子	高坂町(許山鼻、谷麿)	植田成三	〃	米田平和子	〃	大草
高浦一丁目三丁目東部	南迫正己	和和三丁目	平木義雄	高坂町(西・上・沖組)	沖野弘之	〃	本山真由美	〃	〃
宮浦三丁目中	中平祥子	和和三丁目	兒玉文則	高坂町(西下・下二)	岡田清己	〃	清田武文	〃	〃
宮浦三丁目	金本毬子	貝野町	仁井本伸介	本市、七宝	榎田憲樹	〃	平田俊明	〃	〃
宮浦四丁目	崎本貞義	登町、沖浦町	奥信貴子	七宝市営曇營須賀の里	渡邊由美子	〃	勝田勝博	〃	〃
宮浦中部	稲葉裕司	主任児童委員	久留本みどり	納所、納所ハイツ	山下和夫	〃	味木文司	〃	〃
宮浦五丁目(中央)	小野浩子	〃	藤村三代子	末広、片島片島団地	松森義隆	〃	石田ひとみ	〃	〃
宮浦六丁目(東部)	牧野重雄	第8区		ダイヤハイツ北	奥田良志子	〃	大本満秋	〃	〃
〃(西部)	山内俊作	須波町一区	中本陽子	ダイヤハイツ南	井上晴夫	〃	岩井秀夫	〃	〃
頼兼町、宮浦五丁目東部	平柳恵子	〃二区	西原敏正	釜山、生田ヴェルディ	花田國男	〃	奥村邦子	〃	〃
西野(小西口、新大西)	永松正己	須波西	伊藤英雄	末光、自由ヶ丘団地	中元弘明	〃	近宗和正	〃	〃
〃(小西)	川元ハヤミ	須波ハイツ	村上恵美子	両名、両名団地	小寺美保子	〃	有本博文	〃	〃
〃(大西)	山根昇	〃	松田文子	小原、久米田、あやめ団地	重本澄二	〃	中分久美子	〃	〃
〃(小西住宅)	菅野正子	〃	江曾末光	松江、松江団地	兒玉克子	〃	井津元順子	〃	〃
〃(梅林東)	大多和洋道	〃	平田靖典	惣定(上・中・下・団地)	谷口隆三	〃	田川佳代子	〃	〃
〃(梅林西)	永井和子	久和喜	保上幹夫	小泉町	砂原富夫	〃	切石中正則	〃	〃
主任児童委員	山田恭樹	宇和島(東)	中村眞二	〃	岡田恭弘	〃	神本昭二	〃	〃
〃	赤瀬宜子	〃(西)	中山信弘	〃	木原理恵	〃	竹之内昇	〃	〃
第7区		本町(東)	下村ひろ子	主任児童委員	中川賢示	〃	奥田眞弓	〃	〃
田野浦	大森文子	〃(中)	森谷哲子						

高齢者福祉課
0848・67・6055



期を過ごすために 業が始まります!

市の高齢化率(全人口に占める65歳以上の割合)は平成28年8月末現在、32.5%で市民の3人に1人が高齢者となっています。平成37年には、第一次ベビーブーム期とその後に生まれた団塊世代が75歳以上となり、75歳以上の人口は過去最多になると予測されています。

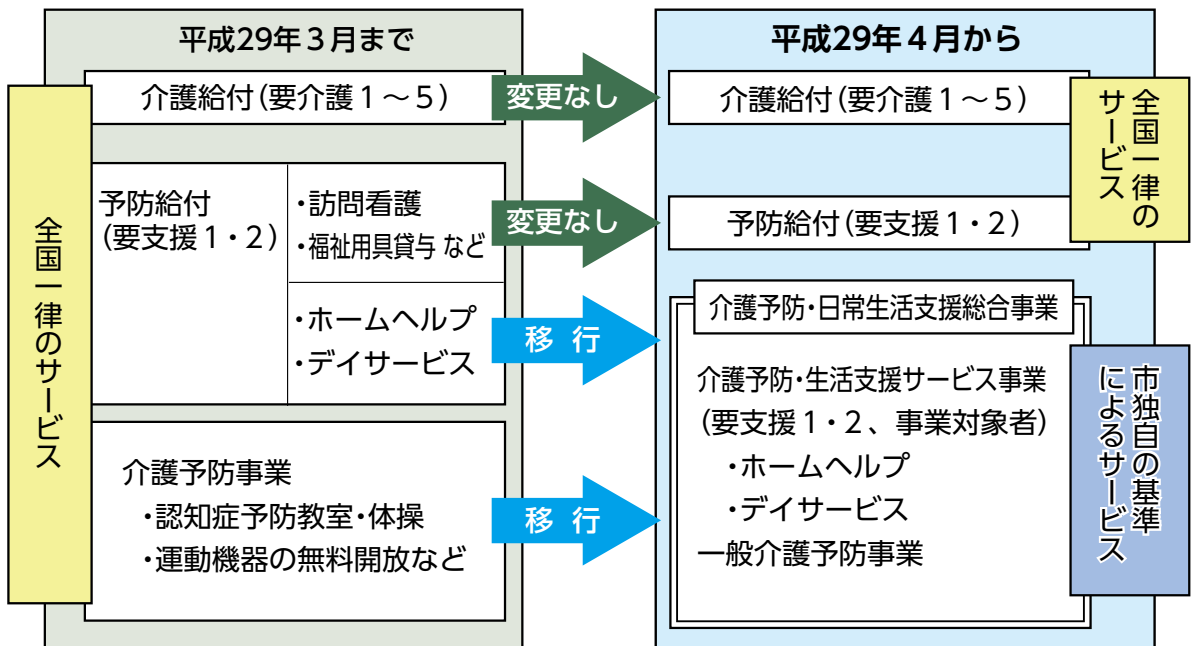
平均寿命が伸びる中、高齢期の生活を豊かに過ごすためには、介護を必要としない「健康寿命」を伸ばすことが大切です。地域全体で高齢者を支える仕組みを作ることと併せ、高齢者自身が健康の維持や介護予防に取り組むことが求められています。

「高齢になっても、住み慣れた地域で、できるだけ介護の手を借りず、心身ともに健康な状態で暮らし続けられる」。そんな三原市の実現に向け、新たに創設したのが介護予防・日常生活支援総合事業です。

この事業では、元気な人から要介護・要支援認定を受けている人までが、それぞれのレベルに合わせて、心身の機能を維持・向上できるようにサービスを提供します。

利用については、市高齢者福祉課、高齢者相談センターまたは高齢者相談窓口にご相談ください。

介護保険サービスの内容



基本チェックリストとは?

要介護の原因になりやすい身体機能の低下や低栄養、もの忘れ、うつ症状などに関する25項目で構成された全国共通の質問票です。

基本チェックリストで新たに生活機能の低下が見られた人は「事業対象者」と認定され、要介護・要支援認定を受けなくても訪問・通所サービスの一部が利用できます。

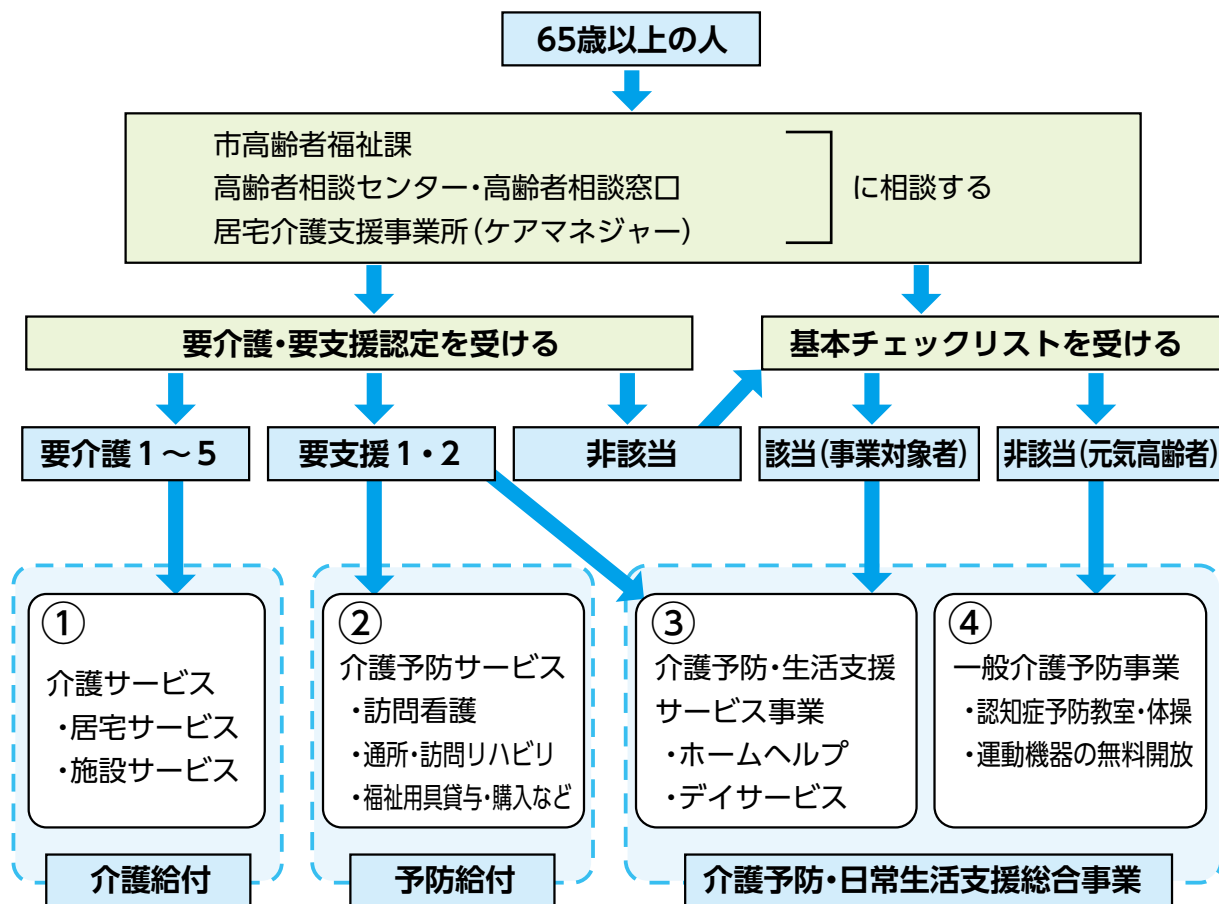
要支援1・2で新たにホームヘルプやデイサービスを利用する人は、市独自の基準による新しいサービスを受けることとなります。ただし、必要があれば現在の基準のサービスを利用できます。

また、要支援1・2で平成29年3月までにホームヘルプやデイサービスを利用している人は、当面の間、これまでと同じ内容のサービスを利用することができます。

Q 介護予防・日常生活支援総合事業で何が変わるの?
A 要介護1~5と要支援1・2のうち、訪問看護や福祉用具貸与などのサービスはこれまでと変わりません。

健康寿命を伸ばして、すこやかな高齢 新しい介護予防・日常生活支援総合事

サービス利用の流れ(平成29年4月から)



※①～③はケアマネジャーが本人や家族と相談して、利用するサービスの計画を立てる「介護・介護予防ケアマネジメント」を実施します。

※①～③のサービス利用料の本人負担割合は原則1割です。ただし、一定以上の所得がある人は2割負担となります。

高齢者福祉課

高齢者相談センター
☎0848・67・6055

どりいむ

☎0848・61・4410

三恵苑

☎0848・63・6775

三原市医師会

☎0848・63・7100

大空

☎0848・86・2450

はーもにー

☎0847・32・5007

高齢者相談窓口

すなみ荘

☎0848・69・3269

三原慶雲寮

☎0848・66・2100

だいわ

☎0847・34・1214

Q いつまでも元気でいるために何をしたらよいの？

A 家に閉じこもらず、外の人とつながりを持つこと、できるだけ体を動かすことなどが大切です。

たとえ介護が必要となっても、身の回りのことを全て人に任せるのではなく、できることは自分ですることが体力の維持・向上につながります。

放課後児童クラブの 入会児童を募集


- 4月(4月以降の春休み期間も含む)からの入会
受付期限 31日(火)まで
- 春休み期間(3月26日～3月31日)の入会
受付期間 1月16日(月)～2月15日(水)

受付場所 新規＝子育て支援課、各支所地域振興課、
入所中の保育所・こども園 継続＝子育て支援課、
各支所地域振興課、在籍中の児童クラブ

対象 保護者が仕事などで昼間、家にいない小学生
※身体障害者・療育・精神手帳などを持っている子は
どのクラブも6年生まで申請できます。

申し込み 申請書と雇用証明書(いずれも子育て支援
課、各支所地域振興課、市ホームページに用意)を
各受付場所へ

※定員を超えた場合、入会できないことがあります。

 子育て支援課(市役所本庁2階)
☎0848・67・6045

放課後児童クラブ	ところ	各定員(人)	対象学年
円一	南小学校内	60	1～6年
円一第2			
円一第3		40	
明神	明神会館内	70	1～4年
明神第2		25	
駅前	市民福祉会館内	40	1～3年
三原	三原小学校内	40	1～3年
西宮	西小学校内	40	1～6年
西宮第2		30	
西宮第3		40	
中之町	中之町小学校内	60	1～3年
沼田東	沼田東小学校内	48	1～3年
沼田東第2		40	
糸崎	旧糸崎幼稚園内	30	1～6年
沼田西	沼田西幼稚園内	35	1～6年
小坂	沼北小学校内	20	1～4年
深	深小学校内	20	1～5年
小泉	小泉小学校内	20	1～3年
須波	須波幼稚園内	20	1～4年
本郷	本郷小学校内	55	1～6年
本郷第2	旧本郷西老人集会所内	44	1～6年
南方	本郷西小学校内	38	1～6年
南方第2			
大和	大和小学校内	45	1～6年
久井	久井中学校内	40	1～4年
沼田	沼田小学校内	20	1～6年
船木	旧船木小学校内	20	1～6年
幸崎	幸崎小学校内	30	1～6年

市職員を募集します 平成29年4月1日採用予定

試験日・場所

▶ 第1次試験 1月29日(日)

▶ 第2次試験 2月下旬

※場所は別途、お知らせします。

申込期限 1月18日(水)まで(必着)

申込書の請求・提出先 三原市試験委員会(職員課内
〒723-8601港町三丁目5番1号)

※郵便で請求する場合は、宛先と職種を記入して140円分の切手を貼った返信用封筒(大きさは33cm×24cm以上)を同封してください。

※試験要項と申込書は職員課・各支所・市ホームページに用意しています。

 職員課(市役所本庁3階) ☎0848・67・6025

職種(試験区分)	採用予定数	受験資格(年齢は平成29年4月1日現在)
一般事務職(上級)	3人程度	平成元年4月2日～平成7年4月1日生まれの人(22歳～27歳)

高齢者福祉計画・介護保険事業計画 検討委員会委員を募集


三原市高齢者福祉計画・介護保険事業計画は、市に住む全ての高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らせる社会を実現するための計画です。この計画の見直しに当たり、市民の意見を取り入れ、地域の特性に合ったものにするため、広く意見をお伺いする委員を募集します。

任期 平成30年3月31日まで

応募資格 市内在住で平成29年2月1日現在、20歳

以上70歳未満の人

募集人数 1人

申し込み 20日(金)(必着)までに、郵送、ファクスまたはEメールで申込書(提出先、各支所地域振興課、市ホームページに用意)を高年齢福祉課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6055 ☎0848・64・2130  kaigo@city.mihara.hiroshima.jp)へ

芸術文化センター ポポロ

音楽のTOBIRA

新春の調べ 箏・尺八コンサート

15日(日) 14時～

全席自由
入場券販売中

ところ ホワイエ

新春を彩る箏と尺八の音色をお楽しみください。お茶席も用意しています。

出演 立川淑恵(箏)、末田秀翠(尺八)

予定曲 春の海、鶴の巣籠、千鳥の曲 ほか

入場料 500円

※お茶席券付きは800円。

販売場所 ポポロ



▲立川淑恵



▲末田秀翠

レッツ ホワイエ

ニュー イヤー コンサート

入場料無料

22日(日) 15時～

ところ ホワイエ

三原市出身のエリザベト音楽大学在学学生・卒業生によるコンサート。本格的なピアノソロに加え、なじみ深い作品を連弾でお届けします。

出演 平田桃子、菅 春奈子、磯合美月、播摩美季

予定曲 リスト/3つの演奏会用練習曲より第3番「ため息」、プーランク/主題と変奏 ほか



▲平田桃子



▲菅 春奈子



▲磯合美月



▲播摩美季

芸術文化センター ポポロ (☎0848・81・0886)

リージョンプラザ

映画のつどい

25日(水) ①10時30分～②14時～③18時30分～

永い言い訳

特別劇場



入場料 1,800円(1,500円)、
大学生1,500円(1,300円)、
3歳～高校生1,000円(800
円)、60歳以上1,100円、ど
ちらかが50歳以上の夫婦2
人で2,200円

※()内は割引券利用の料金。
※障害者手帳を提示した人は
1,000円。

※年齢などを証明できる物を提示してください。

※PG-12作品。12歳未満は保護者の同伴が必要です。

割引券設置場所 リージョンプラザ、ポポロ、中央図書
館、中央公民館、各文化センター、うきしろロビー、
フジグラン三原 ほか

リージョンプラザ (☎0848・64・7555)

三原駅前市民広場のイベント

7日(土)・8日(日) 9時～ こっとう 骨董市&フリーマーケット

3月下旬まで 11時～20時 かき小屋

内容 特産のかきや海産物などのセルフ網焼き

商工会議所 (☎0848・62・6155)

消防出初め式

8日(日) 9時～

ところ 本郷総合公
園(下北方一丁目)

内容 式典、消防
団放水競技



消防本部警防課 (☎0848・64・5924)

生活情報 掲示板

各種図面証明書を 発行できます

とき 20日(金)以降の月々金曜日9時～12時、13時～16時30分
ところ 市役所本庁1階 登記
証明コーナー

証明書の種類 地図、地積測量

図、建物図面、地役権図面

問い合わせ先 広島法務局尾道

支局 ☎0848・23・2887

枯れても落ちない葉で作った
合格祈願カードを無料配布

とき 10日(火)9時～

ところ 生活環境課(市役所本

庁4階)

配布数 300枚

(先着順)

※受験生1人につ

き1枚です。



問い合わせ先 生活環境課 ☎
0848・67・6194

市分譲地を新価格で販売中

分譲地 三原西部住宅団地(あ

やめヶ丘)沼田西町惣定)、

小泉町玉城地区住宅団地(小

泉町)

※価格など詳しくは問い合わせ
てください。

問い合わせ先 管財課 ☎08

48・67・6012

26日は文化財防火デー

文化財を守り、
後世に伝えてい
きましょう。

きましよう。

●消防訓練



とき 24日(火)14時～

ところ 糸崎神社(糸崎八丁目)

問い合わせ先 消防署消防課

☎0848・64・5928

臨時福祉給付金・年金生

活者等支援臨時福祉給

付金の申請を忘れずに

申請期限 31日(火)まで

申請場所 社会福祉課(市役所

本庁1階)、各支所地域振興課

対象 平成28年度分市町村民税

(均等割)が課税されていない人

※詳しくは問い合わせください。

問い合わせ先 社会福祉課 ☎
0848・36・5554

「みはら幸福さんぽ」アッ ロード」を放映中

放送日時 月曜日21時54分～22時

※2日は休止。

放送局 テレビ新広島(TSS)

問い合わせ先 観光課 ☎08

48・67・6015

沼田川で伐採した樹木の配布

とき 1月4日(水)～2月6日(月)

9時～16時30分

※早期に終了する場合があります。

ところ 沼田川防災ステーション(新倉二丁目)

申し込み先 県東部建設事務所

三原支所 ☎0848・64・4

272)

催し

看護師のための復職セミナー

とき 25日(水)

13時30分～15

時30分

ところ 福山ニューキャッスル

ホテル(福山市三之丸町)

内容 就職相談、事業所の紹介

※託児あり(要予約)。

申し込み 17日(火)までに県

ナースセンター ☎082・2
93・9786)へ



市民ギャラリーの催し

●第6回キャンソフオトクラブ

備後写真展

とき 6日(金)～10日(火)10時

～17時(6日は12時から、10

日は15時まで)

●三原やっさ踊り振興協議会

公開練習

とき 10日(火)18時30分～

●直美の部屋コンサート

～シャンソン～

とき 23日(月)14時～

●老人大学作品展

①水彩画コース

とき 25日(水)～31日(火)9時

～17時(25日は10時から、31

日は16時まで)

②パッチワーク・写真コース

とき 2月1日(水)～2月7日

(火)9時～17時(1日は10時

から、7日は16時まで)

問い合わせ先 文化課 ☎08

48・64・9234

インターネット公売の下見会

とき 11日(水)10時～15時

ところ 市民ギャラリー

内容 公売に出品する家具や装

飾品などの展示

問い合わせ先 税制収納課 ☎
0848・67・6035

新成人のつどい(成人式)

とき 8日(日)

14時~16時

ところ 芸術文化センターポポロ



対象 平成8年4月2日~平成9年4月1日生まれの人

※介助が必要な人は、事前に連絡してください。

問い合わせ先 生涯学習課(☎0848・64・2137)

道の駅「よがんす白竜」新春大感謝祭

とき 8日(日)10時~17時

内容 石窯焼きピザ・マルゲリータの特別価格での提供、つきたて餅の振る舞いなど

問い合わせ先 道の駅「よがんす白竜」(☎0847・35・3022)

第15回ほんごう芸能フェスティバル

とき 2月5日(日)9時30分~16時

ところ 本郷生涯学習センター
内容 舞踊・合奏などの発表と作品展示

問い合わせ先 本郷コミュニティセンター(☎0848・85・0701)

映画「キューポラのある街」

とき 28日(土)①10時30分~②14時~

ところ リージョンプラザ

入場料 1,200円(1,000円)



※()内は前売り料金。

販売場所 文化課、中央公民館、リージョンプラザなど

問い合わせ先 三原市文化協会(☎0848・64・9234)

城下町ウォーク

とき 14日(土)・28日(土)10時30分~12時

ところ 集合：うきしろロビー

内容 三原城天主台、船入櫓などを巡る

※希望者は直接、集合場所へ。

参加費 無料

問い合わせ先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

三原だるまを作ろう

とき 5日・祝日を除く月・木曜日13時~16時、7日を除く土曜日10時~12時

ところ 三原だるま工房(港町一丁目)

内容 土台作り、面相描き

参加費 600円

申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

認知症について考える

映画「徘徊 ママリン87歳の夏」

とき 22日(日)①10時~②14時~

ところ 本郷生涯学習センター

入場料 無料

問い合わせ先 本郷支所地域振興課(☎0848・86・1111)



現代国際巨匠絵画展

とき 28日(土)~30日(月)10時~18時

ところ 市民福祉会館5階

内容 国内外の絵画の展示

問い合わせ先 実行委員会(あなず保育園内☎0848・69・1641)

市民企画の三原いきいきセミナー

とき 21日(土)13時30分~15時30分

ところ 市民福祉会館4階

内容 「男らしさ、女らしさ」

て必要？」がテーマの座談会

講師 カフェフィロ副代表 松川絵里さん

定員 10人(申し込み先着順)

申し込み 16日(月)までに人権推進課(☎0848・67・6044)へ

かんきょう会議浮城 環境を考えるイベント

●省エネマイスター養成講座

とき ①2月8日(水)②15日(水)③3月8日(水)④23日(木)(全4回)

※①~③は9時~12時、④は9時~16時。

ところ 中央公民館

内容 学校や地域の出前講座で、環境家計簿のつけ方などを指導する省エネマイスター養成講座

対象 受講後にボランティアで講師活動ができる人

定員 15人(申し込み先着順)

●医王山登山と桜の植樹

とき 2月11日(土)9時~11時30分

ところ 集合：深町(申し込み時に案内)

対象 小学生と保護者

定員 5組(申し込み先着順)

申し込み先 生活環境課(☎0848・67・6194)

小学生の人権書道作品展

とき ①7日(土)～13日(金)9

時～18時②16日(月)～20日

(金)8時30分～17時15分③2

月7日(火)～12日(日)9時～

18時

※13日・20日は12時まで。

ところ ①くい文化センター

②大和支所③サン・シープラ

ザ4階

内容 人権をテーマにした小学

生の書道作品の展示

問い合わせ先 人権推進課(☎

0848・67・6044)

募集

第7回ひろしまりんくうリレーマラソン

とき 3月19日(日)11時30分～

ところ 中央森林公園

部門 ①小学生以上5～20人の

チーム②小学生を含む3～5

人の家族

参加費 ①1人3,000円

②1人1,800円

申し込み 1月27日(金)までに

申込書(スポーツ振興課、大

会ホームページに用意)を実

行委員会(☎0822・236・

3733)へ

バスケットボールチーム 広島ドラゴンフライズを 応援しよう

とき 2月25日(土)14時～

ところ 広島

サンプラザ

ホール(広島

市西区)

※現地集合。

定員 75人(多数の場合は抽選)

※小学生以下は保護者同伴。

入場料 1,700円(1階指定席)

申し込み 1月20日(金)(消印

有効)までに、往復はがきで

参加者全員の①住所②名前③

年齢④電話番号を広島広域都

市圏協議会(T7308586 ☎082・

504・2017)へ

修学資金・就学支度資 金の貸し付け

対象 来年度、高校や大学など

へ進学する子がいるひとり親

家庭または父母のいない家庭

※他団体から同種の貸し付けを

受けている場合は対象外です。

金額など、詳しくは資料(子育て

支援課、各支所地域振興課に

用意)を確認してください。

申し込み先 子育て支援課(☎

0848・67・6045)

うきしろカップ 小学生駅伝大会

とき 29日(日)9時～

ところ やまみ三原運動公園

距離 6.4kmを5人でリレー

チーム 1チーム6人

対象 小学3～6年生

参加費 無料

申し込み 11日(水)までに三原

浮城ライオンズクラブ(☎0

848・63・2253)へ

給食用物資の納入業者登録

受付期間 16日(月)～31日(火)

8時30分～16時30分

内容 東部・西部共同調理場へ給

食用物資を納入する市内業者

申し込み 申請書(提出先)に用

意)を東部共同調理場(☎08

48・68・0141)または西

部共同調理場(☎0848・

86・4560)へ

明神会館 各種講座の受講生

ところ 明神会館(明神一丁目)

講座 ①剣道(火・金)17時30分

～②太極拳(水)19時～③陶芸

(金)10時～④書道(火)19時30

分～⑤生花(木)19時30分～⑥

詩吟(金)19時30分

受講料 月額1,500円

申し込み先 明神会館(☎08
48・62・5172)、事務局
七川さん(☎0848・63・1
180)

市営住宅の入居者

受付期間 16日(月)～27日(金)

受付場所 建築課(円一町庁舎)

募集住宅 久井・大和

地区の住宅、小西

北住宅(高齢者向

け)、本佐木住宅

※詳しくは、資料または市ホー

ムページで確認してください。

資料の配布は16日(月)から、建

築課、市民課または各支所で。

※他の住宅は2月に募集。

問い合わせ先 建築課(☎08

48・67・6120)

県営住宅の入居者

受付日時 2月1日(水)～3日

(金)8時30分～17時

受付場所 堀田・誠和共同企業

体住宅管理センター(宮浦四

丁目)

※募集住宅など、詳しくは資料で

確認してください。資料の配布

は1月25日(水)から受付場所で。

問い合わせ先 堀田・誠和共同

企業体住宅管理センター(☎

0848・61・2215)

生涯学習講座

各講座は申し込み先着順です。申し込み受け付けは5日(木)10時からです。

講座名	とき	対象	定員	参加費	申込期限	ところ・申し込み先
初心者のためのスマホ講座	16日(月) 13時30分～15時	大人	10人	100円	13日(金) まで	宮浦コミュニティセンター (☎0848・62・7944)
カンタン!手編みのネットワークウオーマー	20日(金) 13時30分～15時30分		15人	100円	14日(土) まで	久井公民館 (☎0847・32・7139)
ガイドブックにない台湾	22日(日)13時～15時		24人	300円	17日(火) まで	沼田東コミュニティセンター (☎0848・66・3179)
新春 歌声の集い	26日(木) 13時30分～15時30分		50人	100円	23日(月) まで	本郷生涯学習センター (☎0848・85・0701)
作って吹こう しる笛	27日(金)13時～16時		16人	1,600円	23日(月) まで	本郷コミュニティセンター (☎0848・85・0701) ※会場は本郷生涯学習センター。
手作りこんにゃく教室	28日(土) 13時～15時30分		20人	600円	20日(金) まで	久井南コミュニティセンター (☎0847・32・6316)
ペン字のいろは講座	30日(月) 9時30分～11時30分		15人	100円	20日(金) まで	くい文化センター (☎0847・32・7138)

図書館アラカルト

休館日 中央図書館=1日(日)～4日(水)・祝日
本郷・久井・大和図書館=1日(日)～4日(水)・祝日、火曜日

中央図書館(☎0848・62・3225)

- **ねむの木 おはなしのひろば**
とき 7日(土)・21日(土) 10時30分～11時30分
- **虹の会 絵本のおみかたり**
とき 14日(土)・28日(土) 14時～14時30分
※28日は手話通訳があります。
- **虹の会 0歳からのよみかたり**
とき 20日(金)10時30分～11時、11時15分～11時45分
- **ぼけっといっぱいのおはなし会**
とき 5日(木)11時～11時30分
- **読書会**
とき 23日(月)13時30分～15時
内容 『凍河』(五木寛之/著)を読み解く



本郷図書館(☎0848・85・0703)

- **こんべいとう おはなし会**
とき 26日(木)10時30分～11時

ほんごう子ども図書館(☎0848・86・6066)

- **おはなし会**
とき 10日(火)10時30分～11時、14日(土)・28日(土)14時～15時

久井図書館(☎0847・32・7138)

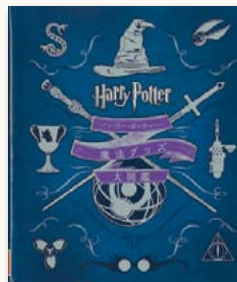
- **おはなし会**
とき 28日(土)13時30分～14時

大和図書館(☎0847・33・1115)

- **絵本とおはなしの時間**
とき 14日を除く土曜日10時30分～11時、15日(日)14時～14時30分

おすすめ本

『ハリー・ポッター魔法グッズ大図鑑』
ジョディ・レベンソン/著



ハリー・ポッターに登場する魔法グッズが図鑑になりました。魔法学校の入学許可通知や多忙な学生の時間割など盛りだくさん。ファンにとってうれしい一冊です。

『牛姫の嫁入り』大山淳子/著

孤高の女忍びコウの任務はかつて伝説の美少女と噂された重姫の誘拐のはずが、ひょんなことからダイエットに。新感覚の時代劇エンターテインメントです。



『のんびりやのサンタクロース』 山田マチ/作、田中六大/絵

クリスマスもとうに過ぎた大晦日の晩に支度する、のんびりやのサンタクロースとトナカイ。のんびりした性格のコンビに思わずくすりと笑ってしまう絵本です。



高齢者虐待防止講演会

とき 23日(月)13時30分～15時
ところ 中央公民館

演題 家族で介護を考える

～1人で抱えこまない介護～

講師 福山リハビリテーション
病院社会福祉士 赤山亮さん

定員 150人(申し込み先着順)

申し込み先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

男性の料理教室

とき 26日(木)10時～13時

ところ サン・シープラザ3階

対象 65歳以上で1人暮らしの男性、男性介護者

定員 30人(申し込み先着順)

参加費 250円

用意する物 エプロン、三角巾

申し込み 18日(水)までに社会福祉協議会(☎0848・63・0570)へ

運動機器の利用講習

とき ①19日(木)13時30分～15時30分②27日(金)14時～16時

ところ ①サン・シープラザ3階②本郷福祉センター

内容 安全で効果的に運動機器を利用するための講習

対象 要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の入

定員 各10人(申し込み先着順)

申し込み先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

家族のつどいカフェ

とき 13日(金)13時30分～15時30分

ところ サン・シープラザ3階

テーマ 大人のひきこもり

講師 NPO法人ちゃんくす代表 西上忠臣さん

対象 こころの病を抱える人の家族

申し込み先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

精神保健福祉相談

とき 18日(水)13時30分～15時30分

ところ 県東部建設事務所三原支所(円一町二丁目)

内容 精神科医師による相談

集団健診を受けましょう

申し込み 13日(金)までに県東部保健所(☎0848・25・4640)へ

とき	ところ	受付時間	健診項目	対象年齢
2月15日(水)	本郷生涯学習センター	9時～10時 ※託児あり。	乳がん 子宮頸がん 大腸がん	20歳～ 20歳～ 40歳～
2月16日(木) 3月6日(月)	リージョンプラザ	8時30分～10時30分 ※託児なし。	胃がん、肺がん、大腸がん 乳がん、子宮頸がん 前立腺がん 基本・特定健診 肝炎ウイルス	40歳～ 20歳～ 50歳～ 20歳～ 40歳～
2月17日(金) 3月7日(火) ～10日(金)	リージョンプラザ			

申し込み (金)、3月受診は1月31日

こんにちは

保健師です 疲れたときは気分転換を



普段の生活を振り返ってみてください。あなたは笑顔で過ごせていますか。仕事や家事、育児などの疲れで不機嫌な表情になっていませんか。笑顔になれていないのは心に負荷がかかっている証拠です。

心を休めるには自分が好きなことをする時間を作ること。読書や音楽鑑賞、テレビを見るなど方法は人それぞれですが、自分が好きなことに熱中して、溜まったストレスを発散することが大切です。軽い運動やストレッチも有効です。1日の中で、少しでも自分の時間を作ようにしましょう。

市では「こころのなんでも相談」を行なっています。体がだるい、眠れないなど、気になることがあれば気軽に相談してください。

心の負荷を軽減し、今年を笑顔で過ごしましょう。

保健師 山中郁也

献血にご協力を

(火)までに保健福祉課(☎0848・67・6053)へ
とき 13日(金)10時～13時、14時～16時

ところ フジグラン三原
問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6053)

こころのなんでも相談

とき 19日(木)13時30分～15時30分

ところ サン・シープラザ4階

内容 精神科医師による相談



アレルギー疾患相談

とき 17日(火)13時30分～15時30分

ところ 県東部保健所(尾道市古浜)

内容 食物アレルギーや気管支ぜんそくなどの相談

問い合わせ先 県東部保健所(☎0848・25・4641)



子育て 応援



高校・高専の奨学生を募集

受付期間 1月30日(月)～2月10日(金)

対象 市内在住で①～③全てに該当する人

①4月に高等学校(定時制を含む)か高等専門学校に進学予定の人、または4月1日現在で在学中の人②学資の支払いが困難な人③他の団体から奨学金を受けていない人



貸付期間 高等学校または高等専門学校
の正規の修学期間
貸付金額(月額) 国・公立Ⅱ1万3千円、私立Ⅱ2万円
定員 10人程度

※審査・選考があります。

申し込み 申請書(提出先に用意)を進学予定の人は各中学校、在学中の人は学校教育課(☎0848・67・6154)へ

子育て支援センターでの相談

とき・ところ ①6日(金)・紅梅保育所②12日(木)・ぽぽら(宮浦六丁目)③13日(金)・久井認定こども園④27日(金)・本郷ひまわり保育所

※受け付けは①10時～10時30分②14時～14時30分③④10時～11時。

内容 身体測定、育児・栄養・歯科相談、遊びの広場

対象 乳幼児と保護者

用意する物 母子健康手帳

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

ハッピーランド

とき 12日(木)・24日(火)10時～12時、13時15分～14時45分

ところ サン・シープラザ4階

内容 子育て相談、親子遊びの紹介など

対象 2歳までの子と保護者

問い合わせ先 子育て世代包括支援センター(☎0848・67・6217)

子育て応援相談

とき 19日(木)10時～12時、13時～14時30分

ところ サン・シープラザ3階

内容 乳幼児の発達や子育ての相談、専門機関の紹介など

対象 乳幼児と保護者

申し込み先 子育て世代包括支援センター(☎0848・67・6217)

マタニティスクール

とき 2月3日(金)10時～12時

ところ サン・シープラザ3階

内容 妊娠出産の話、栄養講座

対象 妊娠5カ月以降の人

定員 15人(申し込み先着順)

用意する物 母子健康手帳

申し込み 1月27日(金)までに子育て世代包括支援センター(☎0848・67・6217)へ



離乳食教室

とき 13日(金)①10時～10時40分②11時～11時40分

ところ サン・シープラザ3階

内容 離乳食の進め方、試食など

対象 ①4～6カ月児②7～10カ月児の保護者

定員 各20人(申し込み先着順)

用意する物 母子健康手帳
申し込み 6日(金)までに保健福祉課(☎0848・67・6061)へ

母乳育児相談

とき 13日(金)・27日(金)

※いずれも10時～12時、13時～15時のうち1時間。

ところ サン・シープラザ3階

内容 乳房ケア、自己マッサージの紹介など

対象 出産前後の人

定員 各4人(申し込み先着順)

用意する物 母子健康手帳

申し込み 相談日の前日までに子育て世代包括支援センター(☎0848・67・6217)へ

働きたいママを応援します

とき 20日(金)10時～16時

ところ 市民福祉会館4階

内容 就職相談など

※託児あり(要予約)。

申し込み先 県わくわくママサポートコーナー(☎0800・2000・4515)

母子保健推進委員さんと 過ごそう

●ベビースタウン

とき 26日(木)10時30分～11時40分

ところ サン・シープラザ4階

内容 ふれあい遊びなど
対象 0歳児と保護者

用意する物 バスタオル
問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

●ぴよぴよクラブ

とき 27日(金)9時40分～11時

ところ 久井保健福祉センター

内容 大型すべり台

対象 未就園児と保護者

問い合わせ先 久井保健福祉センター(☎0847・32・8551)

年始・祝日の 小児科救急当番医院

とき	医療機関名
1日(日)	興生総合病院(円一町二丁目) (☎0848・63・5500)
2日(月)	三原市医師会休日夜間急患診療所 (宮浦一丁目)(☎0848・67・7040)
3日(火)	わきた小児科(宮浦六丁目) (☎0848・67・7999)
9日(月)	三原市医師会休日夜間急患診療所 (宮浦一丁目)(☎0848・67・7040)

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6053)



美容医療の契約を解約したい

《相談内容》

美容クリニックで医療脱毛の契約をした。契約金を払うために親からお金を借りようとしたら、「自分で支払えないものは解約すべきだ」と言われた。しかし、クリニックからは契約時に「医療契約なのでクーリング・オフはできない」と説明を受けている。どうしたらよいか。
(20歳代、女性)

《アドバイス》

特定商取引法では、美容医療の中でもエステティックサービスのように継続的な施術で効果が得られるもの(特定継続的役務提供)は、クーリング・オフできると定めています。

医療脱毛も複数回の施術を行います。特定継続的役務提供の定義に該当しないと解釈されているため、クーリング・オフや中途解約などの規定が適用されません。原則、契約書に記載されている方法で解約することになります。解約を申し出ると断われたり、高額な解約料を請求されたりするなどのトラブル

も発生しています。

美容目的の施術は、多くの場合、緊急性が低いと考えられます。施術の内容や契約について十分に説明を受け、納得した上で契約するようにしましょう。トラブルになった場合は、消費生活センターに相談してください。

消費生活の困り事はこちらへ
消費生活センター ☎0848・67・6410

相談員と一緒に解決策を考えます。

とき 2・3日、祝日を除く月～金曜日
9時～12時、13時～16時

ところ 市役所本庁5階

【巡回相談】

とき 6日を除く金曜日14時～16時

ところ 本郷・久井・大和支所

申し込み 相談日の前日までに、商工振興課(☎0848・67・6072)へ

人権標語

(高校2年生の作品)

人権は人からではなく

自分から

児童館へおいでよ！

申し込み先 児童館(☎☎兼用0848・67・1123)

季節工作

とき 14日(土)10時30分～12時
内容 デルタカイト作り
対象 5歳～小学6年生
定員 19人
参加費 100円

親子ストレッチ

とき 18日(水)①10時～10時45分②11時～11時45分
対象 保護者と①0～1歳児②2～5歳児
定員 各30組



茶の心～和親庵～

とき 21日(土)10時15分～11時15分
ところ サン・シープラザ4階
内容 お茶のお点前
対象 3歳以上(未就学児は保護者同伴)
定員 各10人 参加費 250円
用意する物 ハンカチ・白い靴下

ママチャレンジ

とき 17日(火)10時30分～12時
内容 アロマオイル作り、ハンドトリートメント
対象 子育て中の保護者
定員 15人 参加費 500円



リトミックランド

とき 19日(木)・20日(金)①10時30分～11時②11時15分～11時45分
内容 リトミック(音楽表現)
対象 保護者と①0歳児②19日＝2～5歳児、20日＝1歳児
定員 各15組

わいわいひろば

とき ①26日(木)②27日(金)10時30分～11時30分
内容 豆まき
対象 保護者と①0～1歳児②2歳児以上
定員 各20組 参加費 100円

※いずれも申し込み先着順です。申し込み受け付けは6日(金)10時からです。
※開館時間は10時～17時30分です。月曜日、1日(日)～3日(火)は休館です。

くらしの無料相談窓口

相談日などは変更する場合があります。事前に確認してください。

	相談の種類	とき	ところ	申し込み・問い合わせ先	
法律・生活	弁護士法律相談	20日(金)※要予約。受け付けは5日(木) 8時30分から。	13時～16時	中央公民館	生活環境課 (☎0848・67・6178)
		11日(水)・25日(水)※いずれも要予約。利用には収入などの条件があります。	10時～16時	広島地方裁判所尾道支部(尾道市新浜)	広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)
	司法書士法律相談	2～6日、祝日を除く月～金曜日	12時～15時	電話相談 広島相談センター(☎082・511・7196)	
	法的トラブルの解決法・窓口の案内	2・3日、祝日を除く月～金曜日	9時～16時	電話相談 法テラス広島(☎050・3383・5485)	
	自立サポート相談	2・3日、祝日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	サン・シープラザ4階	自立相談支援センターみはら (☎0848・67・4568)
	成年後見専門相談	12日(木)※要予約。	14時～16時	サン・シープラザ3階	障害者生活支援センター (☎0848・63・3319 ☎0848・63・3359)
	交通事故・民事・家事相談	2・3日、祝日を除く月～金曜日	9時～17時	電話相談 県生活センター(☎082・223・8811)	
		10日(火)・23日(月)	10時～12時、13時～16時	電話相談 県東部地域県民相談室尾道支所 (☎0848・25・2011)	
	暴力団関係相談	2・3日、祝日を除く月～金曜日	9時～17時	電話相談 暴力追放広島県民会議(☎082・228・5050)	
	登記相談	18日(水)	13時～16時	市役所本庁1階 登記証明コーナー	広島法務局尾道支局 (☎0848・23・2882)
	不動産相談	6日(金)・20日(金)	10時～15時	サン・シープラザ4階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
	戦没者遺族相談	5日(木)・19日(木)	13時～16時	サン・シープラザ3階	
	行政相談	16日(月)			
	障害者なんでも相談	18日(水)※要予約。	14時～16時	本郷福祉センター	障害者生活支援センター (☎0848・63・3319 ☎0848・63・3359)
		4日(水)※要予約。	10時～12時	久井保健福祉センター	
6日(金)※要予約。		大和保健福祉センター			
心配ごと相談	金曜日	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570) (☎0848・86・3607) (☎0847・32・7101) (☎0847・33・1308) (☎0847・34・1214)	
	11日(水)・25日(水)		本郷福祉センター		
	4日(水)・18日(水)	9時～12時	久井保健福祉センター		
	20日(金)		大和人権文化センター		
	6日(金)		大和保健福祉センター		
若者向け就職相談	18日(水)※要予約。	9時～12時	ハローワーク三原	ふくやま地域若者サポートステーション(☎084・959・2348)	
教育・子育て	学校生活・勉強などの悩み相談	2・3日、祝日を除く月～土曜日 土曜日は8時30分～17時15分)	リージョンプラザ2階 ※電話相談も可。	三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201)	
	学校生活の悩み・体罰などの相談	2・3日、祝日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 三原子どもサポートダイヤル(☎0848・67・6173) ※時間外は留守番電話で対応。	
	療育・教育相談	23日(月)	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
	児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談 保健福祉課(☎0848・67・6088)	
	家庭児童相談	2・3日、祝日を除く月～金曜日 ※11日(水)は要予約。	9時30分～16時	サン・シープラザ3階	家庭児童相談室 (☎0848・61・0121)
健康	認知症相談	3日を除く火・木曜日	13時～16時30分	電話相談 県地域包括ケア推進センター (☎082・553・5353)	
人権	人権相談	3日、祝日を除く火・水・金曜日	10時～16時	サン・シープラザ3・4階	人権推進課 (☎0848・67・6044)
		12日(木)	13時～16時		
		2日、祝日を除く月・木曜日	10時～16時	市役所本庁4階	(☎0848・66・1111)
	女性相談	2・3日、祝日を除く月～金曜日	10時～16時	人権文化センター	(☎0848・86・3333)
				本郷人権文化センター	(☎0847・33・1308)
				大和人権文化センター	(☎0847・33・1308)
	女性の人権相談	8時30分～17時15分	電話相談 法務局常設電話相談所(☎0570・003・110)		
子どもの人権相談	9時30分～16時	サン・シープラザ3階	女性相談室 (☎0848・61・0122)		
子どもの人権相談	8時30分～17時15分	電話相談 女性の人権ホットライン(☎0570・070・810) 電話相談 子どもの人権110番(☎0120・007・110)			
水防・災害対策本部専用電話			(☎0848・67・6868 ☎0848・67・6164)		



▲三原城下を模したとされる庭園。城の石垣を再現した場所では多くの人立ち止まり、美しい景観に見とれていました(12/4 国登録記念物 船木氏庭園の特別公開 西町二丁目)



▲氏子の皆さんが稲わらで作った重さ250kg、長さ5.3mの大しめ縄をはしごやロープを使って、3年ぶりに掛け替えました(12/3 大しめ縄の掛け替え神事 御調八幡宮)



▲今年のテーマはカープV7。点灯された瞬間、拍手とともに歓声が上がりました(12/2～1/2 ペットボトル&イルミネーション 久井町吉田)



▲小雨の影響で玉は小ぶりでもおいしさが凝縮されたリンゴ。子どもたちは笑顔で受け取りました(12/7 善意のりんご贈呈式 円一保育所)



▲スペシャルトークショーでは広島東洋カープアドバイザーの前田智徳さんが、現役時代を振り返りながら、自身の健康管理について話されました(12/17 がんフォーラム リージョンプラザ)



▲昨年10月の岩手国体では少年の部で6位に入賞しました

三原東高等学校3年の岡本健さんが昨年10月に岩手県で開催された第71回国民体育大会(国体)の陸上三段跳びで15m00を跳び、少年の部の6位に入賞しました。

若者 × 情熱

ミハラのチカラ

STORY 10

三段跳びでめざすは東京五輪

三原東高等学校 陸上部3年 岡本健さん

おかもと けん

三段跳びに転向して以来、出場する大会で次々に入賞するなど、才能が開花しました。2年生の時には広島県の高校生記録も更新し、初の国体出場も果たしました。



そんな岡本さんに転機が訪れたのは高校入学後。陸上部の顧問の先生の勧めで種目を

国体では、リオ五輪の陸上男子400mリレー銀メダリストの山縣亮太選手とチームメイトに、「五輪の話聞いた、メダルを掛けてもらった。自分も日本代表になって五輪に出てみたいという気持ちが強くなった」と力を込めます。

※このコーナーでは、スポーツや文化・芸術活動などに情熱を注ぐ若者や子どもたちを紹介します。

もみじのデコレーション

撮影エピソード 撮影者 田中雅子さん

もみじまつり最終日のこと。前日の雨で落葉したモミジが一面を飾っていました。色のコントラストがきれいで思わず撮影しました。



●撮影年月 平成28年11月
●撮影場所 三景園(本郷町善入寺)



写真・絵を募集しています

テーマ

～あなたが残したい三原の風景～

応募資格 市内在住・在勤・在学の人
選考 総務広報課で選考

※応募作品の著作権は市に帰属し、市の公式フェイスブックで紹介させていただく場合があります。

※応募作品は返却しません。

申し込み 郵送またはEメールで写真(L判・データ)か絵(大きさは画用紙A3サイズまで)と①名前②住所・電話番号③撮影・制作日④撮影・題材場所⑤作品名⑥作品エピソード(70字以内)を総務広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6007 somukoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ

お問い合わせ先

今年是小早川隆景が三原城を築城してから450年。これを記念して始まる事業を前に歴史を再確認するため、みはら歴史館を岩佐悠里さんと訪れました。

「よこそ。館内は『文化・伝統』『城下町』『三原城・小早川隆景』『三三企画展』の4つのゾーンに分かれていて、見所がたくさんありますよ」と市学芸員の山崎愛一郎さんが案内してくれました。

「文化・伝統ゾーンでは、三原城の築城を祝って踊ったのが始まりといわれるやっさ踊りの衣装を展示しています」

「三原城の城主は小早川・福島・浅野と変わっていききました。岩佐さんは、二家の家紋を知っていますか」

「小早川家は左三つ巴ですね」
「その通りです。福島家は水生植物のオモダカ。では、三原浅



「築城450年もやっさを踊って祝わない」と岩佐さん。



「戦国時代、三原には約60の城がありました。江戸時代になって徳川家康により大名が持つ城は1つと決められ、その多くは取り壊されました」

「そんなにたくさんあったんですね。大学がある場所もお城だったのかな」と岩佐さん。

三原の光を観よう、魅せよう。…… 21



瀬戸内三原築城450年事業

「ふるさと三原」を次の世代へと伝えていく連載企画。県立広島大学三原キャンパスの学生と三原の歴史や文化を再発見していきます。



人間福祉学科2年 岩佐悠里さん

野家の家紋は何でしょう。トントはお正月の食べ物です」



小早川家 福島家 三原浅野家

「お餅ですか」

「正解。白いお餅(白餅)に城を持つていること(城持ち)を掛けて、城主だということを表しているそうです。中の模様はお餅を作るときに使う杵です」

「家紋に込められた意味って奥深いですね。お城を見に行くときは、家紋にも注目してみよう」と岩佐さん。

「三原城の模型を見てみましょう。三原城は明治時代以降、大部分が取り壊されてしまいました」

「三原城は本当に広かったんですね。山崎さん、この短刀は」と岩佐さん。



鋭い刃先。職人技ですね

「江戸時代初期まで、城下には刀を作る人がたくさんいました。三原で作られた刀は三原物と呼ばれ、全国的にも知られていました」

「刀は三原の特産品だったので。解説してもらいながら展示を見ると、新たな発見があつてとても面白い」と岩佐さん。

旧城下には本丸中門跡など今も史跡が残っています。みはら歴史館を見学した後は、散策に出掛けてみませんか。

◎築城450年事業推進担当室
☎0848-610450
みはら歴史館
☎0848-620450

三原市の人口 (11月30日現在)
※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

世帯数	44,127 世帯 (+59)
人口	97,081 人 (-892)
男	46,523 人 (-337)
女	50,558 人 (-555)

人口移動の詳細については
広島県 人口移動 月報 で
検索

税などの納期 (普通徴収)

- 市県民税 (第4期)
- 国民健康保険税 (第7期)
- 介護保険料 (第7期)
- 後期高齢者医療保険料 (第7期)

納期限 1月31日(火)

夜間収納窓口(19時まで)
毎週木曜日

航空機の騒音測定結果(11月分) (Lden)

- ▶正広局(本郷町善入寺正広) = 50.7
- ▶本郷局(本郷町船木川西上) = 53.7

あ・と・が・き
明けましておめでとうござい
ます。新年を迎え、気持ち
も新たに何かを始めようと考
えている人も多いのではないで
しょうか▼今年は酉年。酉とい
字には、果実が極限まで熟した
状態という意味があるそうです。
そのことから、酉年は物事が頂
点まで極まった状態になる年、
つまりは成果や結果が出やすい
年と言われています▼今年こそ
そういった状態に仕事もプライ
ベートもできるように頑張りたい
ものです(H)